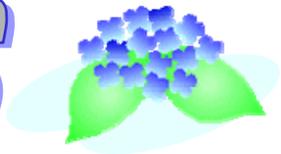


パートナーシップNEWS



第32号 平成18年1月

発行：パートナーシップ推進課



パートナーシップ最前線！

＝パートナーシップ助成事業報告②＝

清新地区 地域通貨事業

地域通貨とは？

法定通貨（円）とは違い、限定された地域・コミュニティ・会員が使うことのできる通貨です。

地域通貨をとおして、清新地区をよりよい地域&増加している一人暮らしの高齢者にも暮らしやすい地域にすることを目指しています



清新地区 地域通貨事業

地域通貨「べえ」を活用し、住民相互が支え合い、助け合うことを促進し、安心して暮らせる地域社会を目指す事業です。

代表団体

清兵衛の会

連携団体

清新ボランティアの会・ボランティアグループ“ささえ”・清新愛の手ネットワーク

助成額

25万4000円

清新地区の地域通貨「べえ」を使うには？

清兵衛の会入会時に1000円で1000べえを購入し、同時に事務局が提示しているサービスメニューの中から自分が提供できるサービスを選んで登録します。メニューには庭の草取り・電球の交換・買い物代行・保育園の送り迎えなど、生活に密着した様々な活動があります。

サービスが必要になったときには事務局に依頼し、事務局では入会時の登録にもとづいて活動できる会員を探し、依頼します。サービスを受けた会員は、来てくれた会員に対し、原則として30分あたり50べえを支払います。

サービスの依頼状況は？

年末は部屋の掃除などの依頼が多くなります。季節によって依頼が増えるもの、下記パソコン教室の講師のように、コンスタントに需要があるものなど、さまざまな地域のニーズに応じています。庭木の剪定依頼に備え、事務局でヘッジトリマー、集塵機を購入し、活用しています。

11月11日：会員のパソコンスキルは必須

・パソコン教室の開催

パソコンの知識のある会員が、他の会員にメールの使い方、ワープロソフトを使用した文書の作り方などを指導しました。

地域通貨を利用した仕事の依頼がきたときの会員への連絡は、現在電話で行っていますが、近いうちにメールでやりとりできるようにする予定です。



(清新公民館にて)



10月12日

清新ことぶき学級

「郷土を学ぶ、地域通貨を学ぶ」に2名を講師派遣

パートナーシップ事業助成制度は、市民団体が他の団体と連携して行う、新たな公益的な事業に対し、30万円を上限に助成金を交付する制度です。

6月の企画提案会と審査会を経て決定した7件の事業に助成金が交付され、現在、それぞれの事業が進められています。